

<2018 年度周術期管理チーム臨床工学技士（新規）申請受付>
2018 年 5 月 15 日（火）～6 月 29 日（金）※別送書類 17 時必着

I. 事前準備



II. WEB 申請



III. 写真アップロード



IV. 申請書類出力と責任者証明取得



V. 申請書類の送付



VI. 書類提出後の流れ



VII. 書類審査の不合格例



VIII. Q&A

I. 事前準備

1. はじめに

周術期管理チーム臨床工学技士認定申請は、WEB申請後、書類送付となります。WEB申請を開始する前に、申請資格を満たしているかをHPの2018年度資格申請要綱（新規）より必ずご確認ください。（審査料入金後に資格を満たしていないことが発覚しても申込取り消し、返金はできません。）

また、申請書類は提出期限（6月29日17:00必着）がありますので、余裕をもって申請を行ってください。

※申請資格情報、セミナー受講歴等は全てID番号に紐づいております。1度登録したID（アカウント）を半永久的に使用することとなり、重複してID（アカウント）登録は行えません。

ID・PASSとその他登録情報については大切に保管下さい。

2. 証明写真

下記1) 2) いずれかをご準備ください。なお、筆記試験時等に本人確認の照合に使用するため、必ず下記の規格を全て満たすものをご用意ください。

1) データ（アップロード用）

縦型4:3比率、縦600×横450pixel以上、ファイル容量5MB以内、jpg形式/png形式

2) 貼付用写真（縦4cm、横3cm）

その他の規格

- ・12ヶ月以内に撮影したもの
- ・フチなし、無背景 or 薄い色
- ・正面を向いた本人のみのもの（上半身無帽、頭部全体が写っている）

※以下は不合格となる例

- ・携帯等で撮影したもの（自撮含む）
- ・はっきりと写っていないもの
- ・比率が誤っており、伸びてしまっているもの
- ・全身写真
- ・集合写真を一部拡大したように見受けられる写真 等

（正しい例）



3. 証明書類

申請には各種証明書が必要となります。申込前に必要な応じて再発行手続き等を行ってください。

1) 免許証写し

申請時点で有効な臨床工学技士免許証の写し

※再発行申請書等、免許証以外の根拠書類は全て無効です。

2) 受講歴 証明書

申請する受講歴に対応する証明書の提出がない場合は、受講歴として認められず、不合格となります。

※日本麻酔科学会セミナーの受講証明書はマイページ/セミナー申込履歴より出力可能です。

※日本臨床工学技士会セミナーの参加証明書に関しては、日本臨床工学技士会にお問合せください。

4. 最終学歴、職務経歴

最終学歴、職務経歴は、下記項目の入力が必要となりますので、あらかじめご準備ください。

なお、職務経歴は、申請内容を証明する責任者の署名・捺印が必須となります。（本マニュアルIV参照）

1) 最終学歴 卒業年月日、学校名、専攻分野

2) 職務経歴 勤務開始日、終了日、施設名、部署名 ※所属・配置・業務内容の変更ごとに入力

Ⅱ. WEB 申請

マイページログイン後、“資格申請”画面に進み、希望受験会場よりお申込下さい。

※各会場収容人数の関係上、希望会場での受験が出来ない可能性がございます。

※申請後の受験会場変更は致しかねます。(キャンセル待ち等のシステムはございません。)

なお、入力の際は、臨床工学技士免許証、セミナー受講証明書をお手元にご用意の上、正しく転記下さい。
申込データを送信後は一切の修正ができませんので、ご注意下さい。

1. 申請者

1) 氏名

修正があれば、変更ボタンより更新して下さい。

各種証明書と氏名が異なる場合は、必ず、旧姓を入力して下さい。

2) メールアドレス

修正があれば、変更ボタンより更新して下さい。

※変更後は新しく登録されるアドレス宛に「認証コード」が届きます。

こちらを入力の上、変更完了となります。(申請は初めからとなります。)

※不備連絡や合否通知を含む重要な連絡は、登録メールアドレス宛に配信します。

3) 最終学歴

最終学歴の卒業年月日・学校名・専攻分野を入力下さい。(変更ボタンより編集可能)

《入力例(卒業年月日)》1990年3月31日卒業 ⇒1990-03-31 と入力

※過去に審査合格済の申請者は変更できません。

4) 職種免許

臨床工学技士免許の取得年月日・免許番号を入力下さい。(変更ボタンより編集可能)

《入力例(免許取得年月日)》1990年4月15日取得 ⇒1990-04-15 と入力

※免許証と必ず照合してください。(申請画面の見本参照)

一致しない場合は、不合格となり、不備連絡もしますので、ご注意ください。

※免許証とマイページに登録の氏名が異なる場合は、旧姓を登録下さい。(Ⅱ-1-1) 参照)

※過去に審査合格済の申請者は変更できません。

5) 連絡先・勤務先

連絡先・勤務先情報を入力下さい。(変更ボタンより編集可能)

※現在所属がない場合は「所属なし」を選択下さい。(登録済みの所属先情報はクリアされます。)

2. セミナー参加実績

1) 日本麻酔科学会が主催ならびに共催する周術期管理チームセミナー 参加実績 (※必要数 1 回)

今年度の申請要件対象セミナー参加実績が自動表示されます。

受講歴として申請する 1 件にチェックしてください。(受講証明書の提出が必須となります。)

2) 日本臨床工学会または日本臨床工学技士会主催あるいは共催の指定セミナー 参加実績 (※必要数 1 回)

今年度の申請要件対象セミナーをプルダウン選択肢形式でご確認いただけます。

受講歴として申請する 1 件をプルダウンで選択下さい。(参加証明書写しの提出が必須となります。)

※証明書と必ず照合してください。一致しない場合は、不備申請となります。

II. WEB 申請

3. 職務経歴

申請日現在までの全ての経歴を、所属・配置・業務内容の変更毎に改行し、入力下さい。

※休職期間も入力ください。(Ⅷ参照)

1) 左下の「行追加」ボタンを選択

※登録順となりますので、過去の経歴より登録下さい。

2) 勤務開始日、終了日を入力

《入力例》1990年4月15日 ⇒1990-04-15 と入力

3) 施設名を入力

4) 部署を選択

「手術室」、「周術期管理センター」、「その他」のいずれかを選択ください。

「その他」を選択の場合は「その他の部署」に具体的にご記入下さい。

5) 手術室・周術期管理センター・集中治療部・救急部門業務にあたる場合は「対象」、そうでない場合は「対象外」を選択

※過去に審査合格済の経歴は変更できません。

※前回申請より同じ部署で継続勤務している場合は、前回申請の勤務終了日翌日から入力ください。

4. 支払方法

受験料(審査料)の支払いについて、カード払・コンビニ払のいずれかを選択、必要情報を入力ください。また、同意事項を確認の上、チェックしてください。

※コンビニ払いでのお申込は6月21日(木)が締切です。

5. 確認&送信

申請内容を、申請画面にある「入力項目確認リスト」でチェックしてください。

入力内容に間違いがないことに同意(チェックを入力)の上、送信ボタンを押下ください。

【注意】 データ送信後の修正はできません。必ず、送信前に申請内容の確認を行ってください。

※データ送信後の申請取消し、受験料(審査料)の返金はできません。

III. 写真アップロード

受験料(審査料)の支払い完了後、マイページの資格申請ページの申込履歴に、証明写真ボタンが表示されます。証明写真ボタンをクリックし、参照ボタンから写真を選択し、アップロードボタンを押して下さい。

【注意】 写真アップロードは1回限りとなります。アップロード前に、写真データが規格(I-2参照)に合致しているかを確認してください。(規格外の写真は不備申請となります。)

IV. 申請書類出力と責任者署名取得

受験料（審査料）の支払い完了後、申請書類の出力が可能となります。（Ⅱの入力内容が様式1・様式2・写真票に転記されます。）各様式を出力のうえ、責任者の署名・捺印を取得して下さい。

※署名以外、手書きの追記は不可です。（不備申請となります。）

※コンビニ決済を選択された方は、支払いが完了し着金するまで（数日かかります）、様式の出力ができません。送付書類の提出締切日に十分にご留意下さい。

1) マイページの資格申請ページの申込履歴の「提出書類印刷」ボタンを押下し、出力して下さい。

※印刷設定は、A4・片面としてください。

2) 様式2に、以下の署名・捺印を取得下さい。

臨床工学技士免許を取得後、3年以上の手術室・周術期管理センターまたは集中治療部（救急部門含む）の臨床経験者であることを証明する、臨床工学技士長等による署名と捺印

【注意】署名は直筆のものに限ります。（名前スタンプは不可）

【注意】シャチハタ、印影不明瞭は不可となります。

V. 申請書類の送付

提出書類確認リスト（申請書類と共に出力されます）で、書類が全て揃っているか、チェックポイントも含めて確認のうえ、期日までに送付ください。

提出期日：2018年6月29日（金）17時必着

《提出先》

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町1丁目5番2号 神戸キメックセンタービル3階
公益社団法人 日本麻酔科学会「周術期管理チーム臨床工学技士 受付係」行

※追跡可能な方法で送付下さい。到着確認は致しかねます。

※**期日を過ぎて書類が到着した場合、書類不足、受講歴不足、免許情報の入力誤りは全て不合格**となり、不備連絡もしませんのでご承知おきください。

《提出書類》

- 1) 出力した【様式1】
- 2) 出力し、責任者の署名（直筆）、押印がなされた【様式2】
- 3) 出力し、規格どおりの証明写真がアップロードされた、または貼付された【写真票】
- 4) 臨床工学技士免許証の写し
※裏書がある場合は両面の写しを送付下さい。
※臨床工学技士免許証の写し以外の証明書は不可です。（再発行証明申請書等は不可）
- 5) 1) に受講歴として記載された、日本麻酔科学会対象セミナーの【受講証明書】
※貼付用紙はありませんので、そのままご提出下さい。（マイページ/セミナー申込より出力下さい。）
※様式1の受講歴と証明書が一致していることを必ず確認ください。
- 6) 1) に受講歴として記載された、日本臨床工学技士会対象セミナーの【参加証明書の写し】
（対応する貼付用紙に貼り付ける）
※様式1の受講歴と証明書が一致していることを必ず確認ください。

VI. 書類提出後の流れ

1. 不備連絡

申請書類に不備があった際は登録メールアドレス宛にご連絡致します。メールの指示に従い、期日（不備連絡メール送信日から7日間）までに回答・再提出を行ってください。再提出・回答の指示があるにもかかわらず、期日内に連絡がない場合は、そのまま不備申請として審査が進み、不合格となります。

【注意】 確認漏れ・遅れ等に対する期限延長は行いません。メールアドレスの設定誤り（受取拒否設定含む）も同様です。日頃よりマイページ管理をお願いします。

※不備がない申請者には連絡しません。書類審査の可否発表（9月21日予定）をお待ちください。

2. 認定までの流れ

WEB申請内容、提出書類をもって審査会が行われます。下記、予定となり変更となる可能性がございますので、詳細はニュースでご確認下さい。

9月21日（予定） 書類審査結果、認定試験受験者一覧・受験会場発表
*ニュース、マイページよりご確認下さい。受験会場の変更はできません。

9月25日～11月9日（予定） マイページより受験票をダウンロード
*受験票に記載された試験要綱および注意事項をご確認ください。

11月10日 2018年度周術期管理チーム認定試験

12月21日（予定） 2018年度周術期管理チーム 合格者発表
*ニュース、マイページよりご確認ください。

3月中旬 認定証・ピンバッジの送付
*2月1日付のマイページ登録住所宛に発送致します。

4月10日（予定） 認定資格保持者一覧*をホームページに公開
*4月1日付の氏名で公開致します。

※公益社団法人日本麻酔科学会周術期管理チーム認定制度運営細則第9条に基づき、認定資格取得者の氏名を周術期管理チーム認定制度HPに公開することについて、予めご承知おきください。但し、掲載前、掲載後を問わず、公開に同意、または希望されない場合は同細則第10条に基づき、HP問い合わせより申請ください。

VII. 書類審査の不合格例

必要な資格要件を満たされていない方は、書類審査において不合格となります。(不備連絡も行いません。)

期日内に指定書類の提出がなかった方 (不足含む)
基本情報に不備があった方 (免許番号・取得日の記載誤り含む)
業務経験に疑義があった方
指定のセミナーの受講歴が無い方

詳細は以下となります。

1. 申請書類不足 (証明書の添付漏れ、所定の証明書以外を添付等)
 - ※日本麻酔科学会主催セミナーについても、受講証明書写しの提出は必須です
 - ※受講証明書は申請した受講歴全てについて提出が必要となります
 - ※免許証は申請時点で有効なものの提出が必須、免許証以外の書類は認められません
(再交付には相当時間を要します。あらかじめ、再交付前の免許証の写しを保管、担当機関に発行時期を確認等、各人でご対応ください。)
2. マイページの登録内容と提出証明書・申請書の記載内容が一致しない
(記載漏れ・誤り、証明書添付誤り、申請書類の一部が手書き、氏名が不一致等)
 - ※免許証番号・取得日の相違 (申請書類の記載誤り) は、本人確認できず、業務歴も異なってくるため、不合格となります
 - ※署名欄以外は、手書き追記・修正は不可
 - ※各種証明書と氏名が不一致の場合、旧姓登録が必須となります
3. 業務経験の記載漏れ・不足、証明欄不備
(手術室・周術期管理センター・集中治療部・救急部門業務以外の職歴の記載がない、責任者署名がない、押印漏れ・不明瞭)
 - ※現在に至る全ての職歴について申請が必要です
4. 写真 (写真票) が証明写真に相当しないもの
規格サイズ・縮尺でない (縦長に伸びる等)、貼付位置・向きが指定外、不鮮明、携帯での撮影、全身撮影等の規格外は不備となります。
5. WEB申請マニュアルに従っていないもの
証明書貼付用紙に貼り付けていない・誤った証明書 (貼付指示のないもの) を貼付、全てコピー書類を提出、縮小印刷は不備となります。
6. 複数の申請書類の同梱送付
7. その他
郵便料金不足につきましては、受取拒否させていただきます。これに伴う期限超過についても審査会では一切責任を負いません。

また、不備書類連絡について、各人の登録メールアドレスに送付しております。

不備連絡を受領の際は、指示内容に従い、期日までに再提出を行ってください。

(申請内容に変更がない等の場合も、連絡は必須となります。)

確認漏れ・遅れ等に対する期限の延長は行いません。メールアドレス設定誤り、

受取拒否設定につきましても同様となりますため、日頃よりマイページ管理をお願いします。

再送期限までに提出がなければ、受領済みの申請内容で審査会に提出させていただきます。
あらかじめご了承ください。

VIII. Q&A

Q：出産・育児休暇等の休職期間中の職務経歴の記入方法を教えてください。

A：配置変更と同様に、改行のうえ、下記例に従い、それぞれの休職期間等の詳細をご入力下さい。

(入力例) 2015年6月1日～2016年3月31日にJSA総合病院の勤務において出産休暇を取得した場合

【日付】“2015年6月1日～2016年3月31日”と入力

【施設名】“JSA総合病院”と入力

【部署】“その他の部署”を選択

【その他の部署】“出産休暇取得”と入力

【手術室・周術期管理センター・集中治療部・救急部門業務】“対象外”を選択

Q：受講資格となる対象セミナーが分かりません。

A：2018年度申請の場合、2015年4月1日～2018年3月31日までに
開催されたものが対象となります。

対象セミナー一覧は、周術期管理チーム認定制度 HP に掲載しております。該当以外の講習を
申請されても、受講歴としては認められません。

Q：受講証明書の再発行は、どのようにすればよいですか。

A：1) 日本麻酔科学会主催ならびに共催するセミナー

マイページ/セミナー申込 より、再度ご出力ください。

※申請書類として、ご提出の際、貼付用紙はございませんので、そのまま送付ください。

2) 日本臨床工学会または日本臨床工学技士会主催あるいは共催の指定セミナー

日本臨床工学技士会事務局 <http://www.ja-ces.or.jp/ce/>にお問合せください。

※ご提出の際は、対象となる貼付用紙に貼付のうえ、送付下さい。

※周術期管理チーム認定制度 HP/よくあるご質問 も、ご参照ください。